

41**/82**/90** 簡易操作ガイド

- 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。

[4150/4166取扱説明書](#)

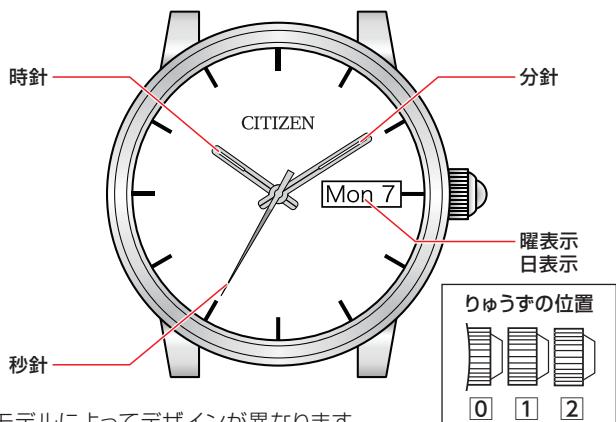
[4197取扱説明書](#)

[8200取扱説明書](#)

[8203取扱説明書](#)

[901*取扱説明書](#)

各部の名称

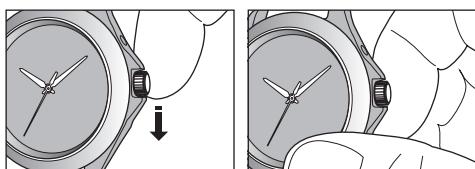


- モデルによってデザインが異なります。
 - カレンダーがないモデルもあります。
- カレンダーがないモデルは、②位置はありません。

ぜんまいを巻き上げる

ぜんまいを手で巻き上げる

- リューズの位置を①にする
- リューズを右に回して、ぜんまいを巻き上げる



- リューズの下側を指の腹で下方にこするようにして、リューズを回します。
- 時計が止まった状態から、リューズを約40回転させると、ぜんまいは充分に巻き上げられます。
- ぜんまいが充分に巻き上げられたときにリューズを回しても、ぜんまいが切れる心配はありません。

自動巻時計の場合

- 腕の動きによって、内部の回転おもりが動き、ぜんまいが自動で巻き上げられます。
- 腕の動きが少ないと、巻き上げが不足することもあります。
 - ぜんまいが充分に巻き上げられると、41**/82**は約40時間、90**は約42時間動きます。
 - 時計を1日8時間以上身に着けていると、時計がおよそ一日動く分のぜんまいが自動で巻き上げられます。

時刻とカレンダーを合わせる

[41**/82**]

時刻を合わせる

- 日表示が切り替わったときが午前0時です。午前/午後を間違えないよう注意します。

- リューズの位置を②にする

カレンダーが付いていないモデルの場合は①位置にします。

- リューズを回して、時刻を合わせる

- リューズの位置を①にして、終了する

カレンダーを合わせる

- 時計が午後9時～午前4時30分を示しているときは、日表示合わせをさせてください。日表示が切り替わらなくなる場合があります。
- この時計は、3月、5月、7月、10月、12月の各1日には、日表示の修正が必要です。

- リューズの位置を①にする

- リューズを左に回して、日を合わせる

- リューズを右に回して、曜を合わせる

※2言語/曜表示の場合

- 曜は2か国語の表示が交互に出ます。好みの表示に合わせると、あとは自動的に指定の表示になります。

- リューズの位置を①にして、終了する

[90**]

- 時計が午後8時～午前2時を示しているときは、日表示合わせをさせてください。日表示が切り替わらなくなる場合があります。
- この時計は、3月、5月、7月、10月、12月の各1日には、日表示の修正が必要です。

- リューズの位置を①にする

- リューズを右に回して、合わせたい日の一日前に合わせる

- リューズの位置を②にする

- リューズを左に回して、日を合わせる
 - 日が切り替わると、時刻は午前になります。

- リューズを回して、時刻を合わせる
 - 午後に合わせると、一度針を12時まで進めてください。

- リューズの位置を①にして、終了する